

青雲臺

県内高校一年生

県営運動公園に集う

高総体開会式

花北青雲高校
一学年通信

5月25日（水）

1 学年 大宮 直美 関原 淳



二十四日（火）盛岡市の県営運動公園で開催された岩手県高等学校総合体育大会開会式に参加しました。これまで連日夏を思わせる天候が続き心配されましたが、当日は曇り空で心配された熱中症などになる生徒もなく無事終えることができました。

県営運動公園陸上競技場は県内の高校一年生で埋め尽くされ、大変な熱気に包まれていました。

開会前の応援合戦では近隣となった高田高校、久慈高校、水沢商業高校、岩手女子高校、盛岡工業高校などとエールの交換を行いました、青雲魂を発揮しました。

十二時四十分からの式典では、プラカードをC組の菊池菜央さんが持ち、旗手を同じくC組の安ヶ平春輝君が務め、前年度バドミントン女子の優勝旗をB組の中島陽菜さんが保持し、その後を二十名の選手が堂々と入場行進しました。

閉式後、全員でフィールドに繰り出し伝統の傘踊りを舞い、一面を青に染めました。



生徒会執行部（奥）と一年生（手前） 写真提供 生徒会



五月十七日（火）七校時のLHRの時間に、平成28年度前期生徒総会と壮行式が行われました。

平成27年度後期の活動反省、28年度前期の活動方針、会計決算および予算の審議に続き各部の活動経過報告、活動計画、最後に各委員会の活動予定が報告され、活発な質疑が行われました。

生徒総会の後は引き続き壮行式が行われました。大会に参加するソフトボール部、柔道部、卓球部、バドミントン部、サッカー部、ソフトテニス部、バレーボール部、陸上競技部、硬式野球部、O A部、珠算部の選手が全校生徒の前に立ち代表者が大会への意気込みと応援への感謝を発表しました。その後各部へエールが送られ壮行式を終わりました。一年生にとっては、初めての実践応援となりました。

四十三回目の開校記念日

昭和49年5月24日に花巻北高校石鳥谷分校から独立し花北商業高校となり開校記念式典を挙行了しました。

以来この日をもって開校記念日と定められました。

六千五百名を超える卒業生を輩出し、様々な伝統を受け継ぎ現在に至ります。

開校三年目にして野球部の甲子園出場という快挙、バドミントンインターハイ優勝の渡邊清一選手の活躍など数々の栄光に彩られています。

青雲高校に新たな伝統と伝説を紡ぐのは生徒諸君です。

初めての生徒総会

情報モラル教室



四月二十六日（火）七校時のLHRは第一情報モラル教室が行われました。講師にNTTドコモからインストラクターの佐々木絵美子先生をお招きし、現在頻発している携帯電話・スマートフォンに係る事案やインターネット利用における注意点、SNS等のコミュニケーションアプリの注意点、フィルタリングの必要性、ネット依存の危険性などについて講演して頂きました。